

薬科学科カリキュラムマップ(平成27～29年度入学生)

カリキュラム・ポリシー	1年次	2年次	3年次	4年次	ディプロマ・ポリシー
<p><b>基礎教育</b> <b>ヒューマニズム教育</b></p> <p>薬学を学ぶ上での基礎学力の養成と、医療の担い手に相応しい倫理性と社会性、及びコミュニケーション能力の基本を身に付けます。</p>	<p>(必修科目) 数学1・2、物理学1・2 化学、化学演習 情報科学演習 身体運動科学 スポーツ・運動実習1 薬学入門 早期体験学習1</p> <p>(選択科目) 情報科学</p> <p>教養(選択科目) 文学の世界、歴史と社会、地球環境論、政治と社会、基礎心理学、法と社会、経済の世界、社会分析の基礎、人間と宗教、文化人類学、倫理と社会、コーチング論、スポーツ・運動実習2、数理論理学</p>	<p>(必修科目) 数理統計学 心理社会</p> <p>(選択科目) 医工薬連環科学</p>	<p>(必修科目) コミュニケーション 医療と法</p>		<p>医療に関わるために必要な倫理性と社会性を身に付けていること。</p>
<p><b>語学教育</b></p> <p>国際化に対応できる語学力を養います。</p>	<p>(必修科目) 英語リスニング1・2 英語リーディング1・2</p> <p>(選択必修科目) ドイツ語1・2 フランス語1・2 中国語1・2 ハングル1・2</p>	<p>(必修科目) 英語スピーキング1・2 英語ライティング1・2</p>	<p>(必修科目) 異文化言語演習1・2</p>	<p>※ 学術論文講読</p>	<p>国際化に対応できる基礎的な語学力を有していること。</p>
<p><b>薬学専門教育</b></p> <p>薬学の基礎知識及び薬の物性と構造、反応などの知識について体系的に修得します。</p>	<p>(必修科目) 基礎有機化学 有機化学1 生物学 基礎細胞生物学 生化学1、生薬学 物理化学1、分析化学1 機能形態学1 人体の構造と病態1・2 早期体験学習2</p>	<p>(必修科目) 有機化学2・3 有機スペクトル解析学 生化学2・3 微生物学、病原微生物学 基礎漢方薬学 薬用天然物化学1 物理化学2・3 分析化学2 生物無機化学、衛生薬学1 生物薬剤学1 機能形態学2 薬理学1 薬物治療学1・2</p>	<p>(必修科目) 有機化学4、合成化学 分子細胞生物学 免疫学、ゲノム医科学 病態生化学 薬用天然物化学2 放射化学、応用分析学 衛生薬学2・3・4 生物薬剤学2 薬物動態解析学 物理薬剤学 製剤学 薬理学2・3 薬物治療学3・4 医薬品情報学 医療統計学</p> <p>(選択科目) 応用放射化学</p>	<p>(必修科目) バイオインフォマティクス 分子設計学</p> <p>(選択科目) 医薬品化学 薬品合成化学 生物物理化学 薬理学4</p>	<p>創薬研究などに必要な基礎的知識と技能・態度を有していること。</p> <p>科学的な課題を探索し、解決する能力を有していること。</p> <p>研究者に必要なコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を有していること。</p>
<p><b>実習科目</b></p> <p>講義で得た知識に基づき、研究活動に必要な技能・態度を身に付けます。さらに、問題発見・解決能力を醸成するために研究室に所属し卒業研究を行います。</p>	<p>(必修科目) 基礎薬学実習 基礎有機化学実習</p>	<p>(必修科目) 生物学実習 漢方・生薬学実習 物理・放射化学実習 分析化学実習</p>	<p>(必修科目) 有機化学実習 生物科学実習 衛生薬学実習 薬剤学実習 薬理学実習</p>	<p>(必修科目) 特別演習・実習(前期・後期)</p>	

※ 卒業研究の一環として実施しています。

薬科学科カリキュラムマップ(平成24年度～平成26年度入学生)

カリキュラムポリシー	1年次	2年次	3年次	4年次	ディプロマポリシー
<p><b>基礎教育</b> <b>ヒューマンズ教育</b></p> <p>薬学を学ぶ上での基礎学力の養成と、医療の担い手に相応しい倫理性と社会性、及びコミュニケーション能力の基本を身に付けます。</p>	<p>(必修科目) 数学1・2、物理学入門1・2 医療総合人間学2(医療と健康) 医療総合人間学3(総合人間学・コミュニケーション学) 化学、化学演習 情報科学演習 健康科学演習1 早期体験学習1</p> <p>(選択科目) 人間と文化1(人間と文学・芸術) 人間と文化2(人間と歴史) 人間と文化3(人間と宗教) 人間と文化4(文化人類学) 情報科学 健康科学演習2</p>	<p>(必修科目) 数理統計学 医療総合人間学4(生命倫理と法・人権とジェンダー) 医療総合人間学5(臨床心理学・医療社会学)</p> <p>(選択科目) 人間と文化5(人間と生命) 人間と文化6(人間と地球環境) 人間と文化7(人間と言語) 人間と文化8(人間と政治) 医工業連携科学</p>		<p>(必修科目) 医療総合人間学6(医療倫理学)</p> <p>(選択科目) 医療総合人間学7(医療経済学・医療制度論)</p>	<p>医療に関わるために必要な倫理性と社会性を身に付けていること。</p>
<p><b>語学教育</b></p> <p>国際化に対応できる語学力を養います。</p>	<p>(必修科目) 英語1・2</p> <p>(選択必修科目) ドイツ語1・2 フランス語1・2</p>	<p>(必修科目) 英語3・4</p>	<p>(必修科目) 異文化言語演習1・2</p>	<p>(必修科目) 薬学英語1・2</p> <p>(選択科目) 実践ビジネス英語</p> <p>※ 学術論文講読</p>	<p>国際化に対応できる基礎的な語学力を有していること。</p>
<p><b>薬学専門教育</b></p> <p>薬学の基礎知識及び薬の物性と構造、反応などの知識について体系的に修得します。</p>	<p>(必修科目) 医療総合人間学1(薬学・生命倫理の基礎) 基礎有機化学 有機化学1 生物学 基礎細胞生物学 生化学1、生薬学1 物理化学1、分析化学 機能形態学1 人体の構造と機能 早期体験学習2 病態生理学1</p>	<p>(必修科目) 有機化学2・3 有機スペクトル解析学 生化学2・3 微生物学、病原微生物学 生薬学2 薬用天然物化学1 物理化学2・3 機器分析学 放射化学 生物無機化学 衛生薬学1・2 機能形態学2 薬理学1 病態生理学2</p>	<p>(必修科目) 有機化学4 薬品合成化学1 分子細胞生物学 免疫学、応用分子生物学 病態生化学 薬用天然物化学2 応用分析学 衛生薬学3・4 生物統計学演習 薬物動態学1・2 基礎薬理学 剤形設計学 薬理学2・3 薬物治療学1・2 医療薬理学1</p> <p>(選択科目) 応用放射化学 臨床化学</p>	<p>(必修科目) 生体分子機能学 生物物理化学 分子設計学 生体分析化学 薬品合成化学2 医薬品化学1 医薬品化学2 薬局方総論 薬事関連法・制度</p> <p>(選択科目) 薬理学4 薬物動態学3 薬物治療学3・4 医療薬理学2 医薬品安全性学 臨床生理学 医用工学概論</p>	<p>創薬研究などに必要な基礎的知識と技能・態度を有していること。</p> <p>科学的な課題を探索し、解決する能力を有していること。</p> <p>研究者に必要なコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を有していること。</p>
<p><b>実習科目</b></p> <p>講義で得た知識に基づき、研究活動に必要な技能・態度を身に付けます。さらに、問題発見・解決能力を醸成するために研究室に所属し卒業研究を行います。</p>	<p>(必修科目) 基礎薬学実習 基礎有機化学実習 生物学実習</p>	<p>(必修科目) 生薬学実習 物理・放射化学実習 分析化学実習</p>	<p>(必修科目) 有機化学実習 生物科学実習 衛生薬学実習 薬理学実習</p>	<p>(必修科目) 薬剤学実習 薬科学卒業演習 特別研究(前期・後期)</p>	

※ 卒業研究の一環として実施しています。